

福井の稲作を『強い粒づくり』大粒&多収でつなぐ
 商社多収米 KYOU-RYU. ESPRESS
 令和6年6月21日

しきゆたか速報

福井No.1 単収を目指して!!

No.3 J A 福井県

6月に入り気温も上昇していることから、茎数が増加し、移植・直播栽培とも中干し作業に入っております。今年の梅雨入りはまだの状況にはありますが、今週末は曇天・雨天が続く予報となっており、すっきりしない日が続きます。いもち病や紋枯病が発生しやすい時期となりますので、日々稲体の状況を確認し、発病を確認したら、天候に合間を見て早期防除に努めましょう。

1. J A 生育調査状況 (6月19日現在)

栽培区分	平均作業日	草丈 cm	茎数 本/㎡	葉令	葉色
移植	-	35.8	437.9	-	4.2

■ 天候が良く気温が高く推移したため茎数が大幅に増加しました。

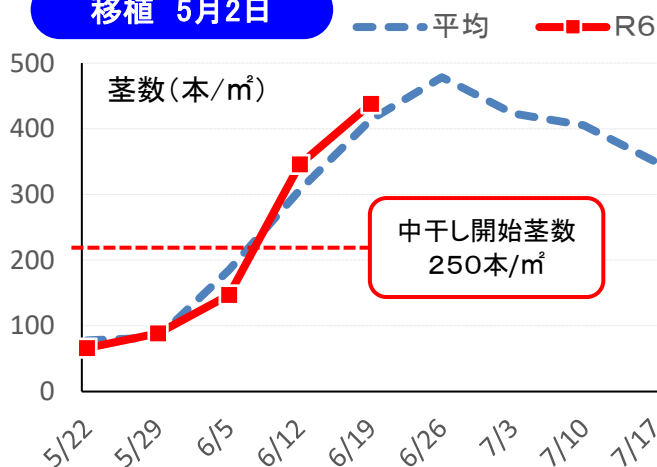
【平年比】

- 草丈 : やや短い
- 茎数 : 少ない
- 葉色 : 並み

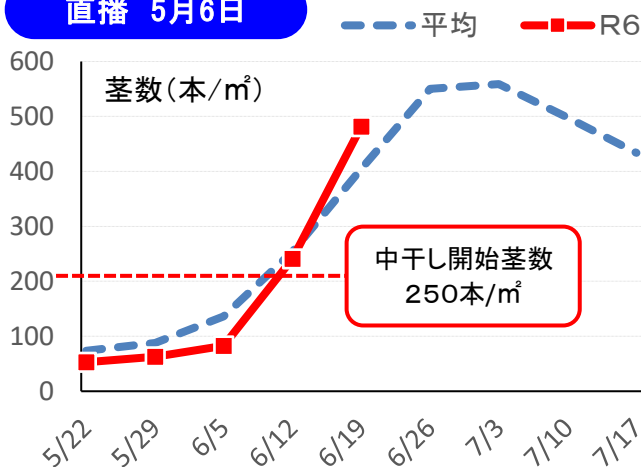


2. 茎数の推移と今後の管理

移植 5月2日

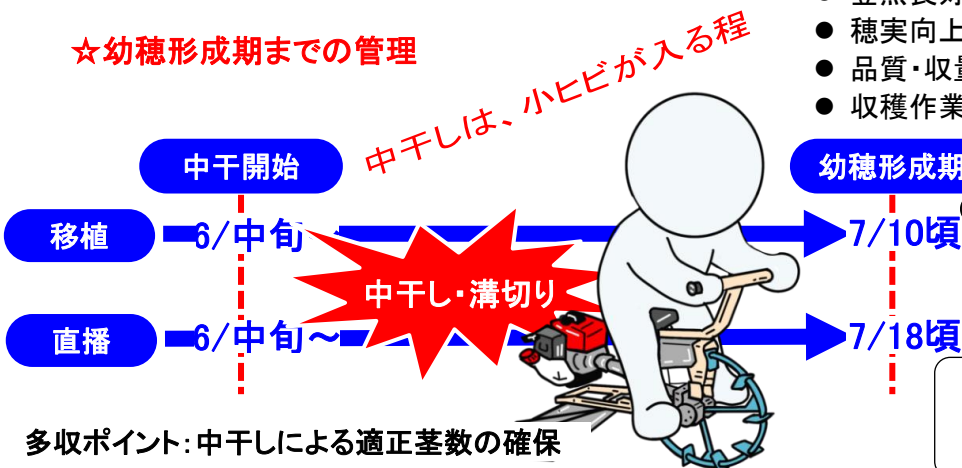


直播 5月6日



3. しきゆたか栽培管理のポイント！

☆幼穂形成期までの管理



多収ポイント: 中干しによる適正茎数の確保

『溝切り効果』

- 登熟良好 : 中干しと併せ無効分げつを抑える
- 穂実向上 : 後半までの間断通水。
- 品質・収量アップ : 落水適期まで灌水管理。
- 収穫作業が容易 : 落水が速やかで、コンバイン作業がし易い。

② 県下一斉 畦畔草刈り実践デー
 地域ぐるみの草刈りでカメムシの発生や帰化アサガオ類を減らしましょう。

- 1回目 6月22日(土) 23日(日)
- 2回目 7月6日(土) 7日(日)